

北半球全域に8種が分布する常緑のつる性樹木です。這うように広がったり、枝の節々から気根を出して壁や樹木にくっついてよじ登ります。観葉植物から公共緑化まで非常に用途の広い植物です。

元々日陰に育つ植物なので、高温多湿が苦手です。一方寒さには強く、葉の色合いが劣化することはあっても寒さで枯れることはありません。

## □ 植え方について

ポットから取り出したものをそのまま植えるやり方(初心者向け)と根鉢を崩し1株ずつ植えるやり方(経験者向け)があります。

ポット苗をそのまま植える場合は30cm間隔で、株をバラして植える場合は大葉では15cm、中葉以下では10～12cm間隔で植えて下さい。過密に植えると枝葉が重なり蒸れて病気が起こりやすくなるので、株をバラすことをお勧めします。

## □ かかりやすい害虫

高温乾燥時期にハダニが発生します。葉の色艶を悪くし、生長も阻害するので、見つけ次第薬剤を散布して駆除して下さい。



■ カナリエンス (ウコギ科 キツタ属)  
**MB4200** ¥58,000/12pot (税抜き・送料込)  
 L=1.5～2.0m(2022.4 現在)

常緑: 大葉タイプで下垂にも使えます。



■ カナリエンス斑入り  
**MB4201** ¥58,000/12pot (税抜き・送料込)  
 L=1.5～2.0m(2022.4 現在)

常緑: 大葉タイプで斑入りで涼感があります。



■ ヘリックス  
**MB4202**  
 ¥58,000/12pot (税抜き・送料込)  
 L=1.5～2.0m(2022.4 現在)  
 常緑: 中葉タイプの定番種



■ ピッツバーグ  
**MB4203**  
 ¥58,000/12pot (税抜き・送料込)  
 L=1.5～2.0m(2022.4 現在)  
 常緑: 中葉タイプで緻密な被覆と紅葉が特徴です。



■ グレーシャー  
**MB4204**  
 ¥58,000/12pot (税抜き・送料込)  
 L=1.5～2.0m(2022.4 現在)  
 常緑: 中葉タイプの定番種。  
 白覆輪種でヘリックスと同様。



■ ゴールデンチャイルド  
**MB4205**  
 ¥58,000/12pot (税抜き・送料込)  
 L=1.5～2.0m(2022.4 現在)  
 常緑: 中葉タイプの定番種。  
 黄覆輪種でヘリックスと同様。

# テイカカズラ *Trachelospermum asiaticum*



日本に自生するつる性の花木で、山野の他、里山近くでも見ることが出来ます。茎はつる状で細長く伸び、単独で直立することは出来ませんが、他の木の幹や岩、フェンスにくっつきながら登っていきます。

初夏になると直径2cmほどの白やピンク色の花を咲かせます。開いた花は花弁ごとにやや角度を付けて旋回しており、船のスクリューのような形になっています。

■テイカカズラ キョウチクトウ科 テイカカズラ属

MB4206 ￥58,000/12pot(税抜き・送料込)

L=1.5 ~ 2.0m(2022.4現在)



分類	つる性常緑低木
耐寒性/耐暑性	寒：強い 暑：ふつう
水	鉢：普通(表土が乾いたらたっぷり) 地植：不要
日照	半日陰

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開花期												
植え付け												
肥料												

## □植え付けについて

春から秋の気温の高い時期が植え付けに適した時期となります。乾きやすいところでは堆肥や腐葉土を土にたっぷり混ぜ込んでおき、出来るだけ水もちの良い湿潤な土にしておきます。根が荒い割には枝葉がよく茂るので、地植えの場合は枝をある程度切り詰めて余計な水分の蒸発を防いだほうが根付きがよくなります。

## □取扱注意事項

剪定を行った時に切り口から白い樹液がでてくることがあります。触れると体質によっては発疹などを起こすことがありますので注意が必要です。

## □かかりやすい病害虫

つるが混み合って風通しが悪くなると、葉にアブラムシやカイガラムシが発生するので、枝を間引いておきます。カイガラムシは歯ブラシなどでかき落とします。

